

An autumn-themed illustration featuring a window with a grid pattern. Outside the window, numerous colorful leaves in shades of red, orange, and yellow are falling. Inside the room, a wooden table holds a white cup of tea on a saucer, with steam rising from it. Several pumpkins and more autumn leaves are scattered on the table. In the background, near the window, there are various decorative items including vases with flowers and bottles. The overall atmosphere is warm and cozy.

Autumn

WEB版
梅の里だより

2025.11

『柿 大好きです！』

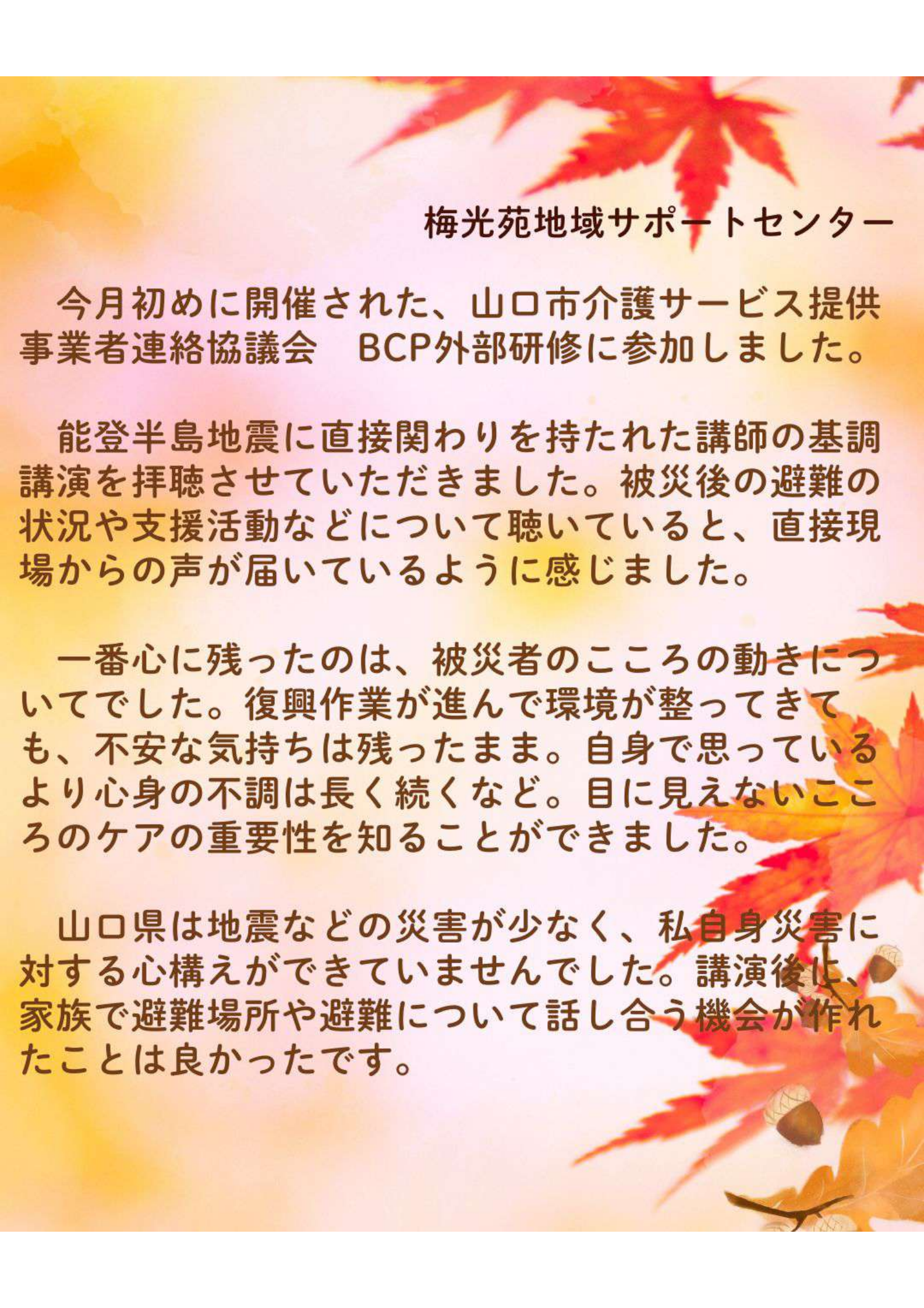
今年はどこの柿の木にも
たくさんの実がついています。

緑の間は、目立ちませんでした、
熟れてきた今、

黄色の実が枝にびっしりついていて、
送迎中も柿・柿・柿とにぎやかです。

昔はあれがおやつじゃった。よそのうち
の柿を盗んで食べて叱られた。おばあち
ゃんが干し柿を作ってくれた。などなど
思い出話に花が咲きます。

かわばた邸でも、地域の皆様からたくさ
んの柿を頂き、おやつにしています。地
域の皆様の善意に感謝です。渋柿は、み
んなでむいて干し柿づくりです。出来た
干し柿の甘いこと、甘いこと。
懐かしい味をまだまだ楽しめそうです。

The background of the page is a soft, warm-toned illustration. It features large, stylized autumn leaves in shades of red, orange, and yellow, scattered across the top and right sides. In the bottom right corner, there are several acorns with their caps, also in autumnal colors. The overall effect is a gentle, seasonal aesthetic.

梅光苑地域サポートセンター

今月初めに開催された、山口市介護サービス提供事業者連絡協議会 BCP外部研修に参加しました。

能登半島地震に直接関わりを持たれた講師の基調講演を拝聴させていただきました。被災後の避難の状況や支援活動などについて聴いていると、直接現場からの声が届いているように感じました。

一番心に残ったのは、被災者のこころの動きについてでした。復興作業が進んで環境が整ってきても、不安な気持ちは残ったまま。自身で思っているより心身の不調は長く続くなど。目に見えないこころのケアの重要性を知ることができました。

山口県は地震などの災害が少なく、私自身災害に対する心構えができていませんでした。講演後に、家族で避難場所や避難について話し合う機会が作れたことは良かったです。